



## 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月26日

上場会社名 極東証券株式会社  
コード番号 8706 URL <http://www.kyokuto-sec.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長  
四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 菊池 一広  
(氏名) 白井 雅人  
TEL 03-3666-5130  
配当支払開始予定日 平成24年11月27日

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	4,325	33.2	4,265	34.2	1,849	254.4	1,935	209.6	1,224	351.2
24年3月期第2四半期	3,246	△21.8	3,178	△22.1	521	△66.5	625	△59.5	271	△67.4

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,177百万円 (372.7%) 24年3月期第2四半期 249百万円 (△68.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	38.38	—
24年3月期第2四半期	8.51	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	54,657	33,189	60.7	1,040.26
24年3月期	60,741	32,968	54.3	1,033.33

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 33,186百万円 24年3月期 32,965百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	30.00	40.00
25年3月期	—	10.00			

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

当社グループは、業績予想の開示を行っておりません。詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、3ページ「4. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	32,779,000 株	24年3月期	32,779,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	876,798 株	24年3月期	876,749 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	31,902,244 株	24年3月期2Q	31,902,307 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外となっております。なお、四半期財務諸表につきましては、この四半期決算短信開示時点において、四半期レビュー手続きを行っております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループは、「3. 平成25年3月期の連結業績予想」に記載のとおり、業績予想の開示を行っておらず、したがって配当予想につきましても開示を行っておりません。ただし、その代替として、当社グループの配当基準日である期末または第2四半期末から起算して10営業日目を目処に、連結業績の速報値とあわせて、配当額を公表してまいります。

## ○添付資料の目次

定性的情報・財務諸表等	2
1. 連結経営成績に関する定性的情報	2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	3
3. 連結業績予想に関する定性的情報	3
4. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
5. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
「参考資料」	10
平成25年3月期第2四半期連結決算資料	10
(1) 受入手数料	10
(2) トレーディング損益	10
「参考資料」	11
平成25年3月期第2四半期決算資料	11
(1) 株券売買高（市場デリバティブ取引を除く）	11
(2) 引受・募集・売出の取扱高	11
(3) 自己資本規制比率	11
(4) 役職員数	11
「参考資料」	12
連結損益計算書の四半期推移	12

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成24年4月から9月までの6ヶ月間。以下、「当四半期」という。）におけるわが国経済は、震災の復興需要や自動車の生産回復なども牽引となり、景気は緩やかな回復傾向となりました。しかし後半は内需が比較的健闘する一方で、海外情勢を主因に景況感が徐々に悪化しました。特に9月半ばには日中関係が急速に悪化したことから景気の先行きに対する不安も増加しました。

株式市場は、日経平均が10,161円でスタートし、6月には8,238円まで下げた後に上昇に転じ、期末は8,870円で終わりました。為替は米ドルは3月末に比べて約5円の円高ドル安、ユーロは同じく約10円の円高ユーロ安で当四半期末を終わりました。

こうした環境の中、当社グループは、Face to Faceのビジネスモデルに立脚しつつ、お客さまの多様なニーズに応えるため、引き続き「特色ある旬の商品」の提供に努めました。その結果、当四半期の業績につきましては、営業収益43億25百万円（前年同期比133.2%）、純営業収益42億65百万円（同134.2%）、経常利益19億35百万円（同309.6%）、四半期純利益12億24百万円（同451.2%）となりました。

当四半期における収益等の内訳は次のとおりです。

#### (1) 受入手数料

受入手数料は、7億5百万円（前年同期比92.2%）となりました。内訳は以下のようになっております。

##### ① 委託手数料

株券委託手数料は、2億3百万円（同93.9%）にとどまり、これに債券委託手数料等を加えた「委託手数料」は、2億9百万円（同95.6%）となりました。

##### ② 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

「引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料」は、15百万円（同404.2%）となりました。

##### ③ 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

「募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料」は、投資信託の取扱いの減少により、3億35百万円（同84.9%）となりました。

##### ④ その他の受入手数料

主に投資信託の代行手数料や投資銀行業務関連手数料からなる「その他の受入手数料」は、1億44百万円（同98.8%）となりました。

#### (2) トレーディング損益

株券等トレーディング損益は、外国新株予約権付社債の販売が減少しましたが、保有投資信託の評価額の回復により、57百万円の利益（前年同期は1億55百万円の損失）となりました。債券等トレーディング損益につきましては、外貨建外国債券の販売の好調並びに保有債券の評価額の回復により、31億26百万円の利益（前年同期比151.1%）となりました。これらからその他のトレーディング損益68百万円の損失（前年同期は10百万円の損失）を差し引いた「トレーディング損益」は、31億15百万円の利益（前年同期比163.7%）となりました。

#### (3) 営業投資有価証券損益

連結子会社（㈱FEインベスト）の「営業投資有価証券損益」は、4百万円の損失（前年同期は1億73百万円の損失）となりました。

#### (4) 金融収支

金融収益4億67百万円（前年同期比68.3%）から金融費用59百万円（同88.0%）を差し引いた「金融収支」は、4億7百万円（同66.1%）となりました。

#### (5) その他の営業収入

「その他の営業収入」は、連結子会社における手数料収入や不動産賃貸収入を中心に、42百万円（前年同期比61.5%）となりました。

#### (6) 販売費・一般管理費

「販売費・一般管理費」は、業務の効率化及び経費削減に努めた結果、24億15百万円（前年同期比90.9%）となりました。

#### (7) 営業外損益

営業外収益は、投資有価証券の配当金を中心に合計で1億31百万円（前年同期比71.0%）を計上いたしました。一方、営業外費用は、投資事業組合運用損等、合計で45百万円（同55.2%）を計上し、営業外収益から営業外費用を差し引いた「営業外損益」は、86百万円の利益（同83.5%）となりました。

#### (8) 特別損益

特別利益は、投資有価証券売却益等合計で5百万円（前年同期比69.0%）を計上いたしました。一方、特別損失は、ゴルフ会員権売却損等、合計で8百万円（同49.6%）を計上し、特別利益から特別損失を差し引いた「特別損益」は、2百万円の損失（前年同期は8百万円の損失）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

### (1) 資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、546億57百万円（前連結会計年度末は607億41百万円）となり、60億84百万円減少しました。流動資産は、413億72百万円（前連結会計年度末は471億28百万円）となり、57億56百万円減少しました。主な要因としては、トレーディング商品の増加（162億43百万円から204億35百万円へ41億92百万円増）があった一方で、現金・預金の減少（141億9百万円から49億87百万円へ91億21百万円減）が生じたことなどがあげられます。固定資産は、132億84百万円（前連結会計年度末は136億12百万円）となり、3億28百万円減少しました。これは主に投資有価証券の減少（77億44百万円から74億33百万円へ3億10百万円減）等によるものであります。

### (2) 負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、214億67百万円（前連結会計年度末は277億72百万円）となり、63億5百万円減少しました。流動負債は、205億68百万円（前連結会計年度末は265億37百万円）となり、59億69百万円減少しました。主な要因としては、短期借入金の減少（151億50百万円から115億40百万円へ36億10百万円減）などがあげられます。固定負債は、8億85百万円（前連結会計年度末は12億19百万円）となり、3億33百万円減少しました。これは、長期借入金の減少（5億円から2億50百万円へ2億50百万円減）によるものであります。

### (3) 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、331億89百万円（前連結会計年度末は329億68百万円）となり、2億20百万円増加しました。これは主に利益剰余金の増加（236億39百万円から239億6百万円へ2億67百万円増）によるものであります。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

### 「業績予想を開示できない理由」

当社グループの営業収益は、証券市場に係る受入手数料収益及びトレーディング損益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としております。株式市場関連収益の連結純営業収益に占める割合は、平成24年3月期が8.4%（受入手数料4.7%、トレーディング損益3.7%）、平成23年3月期が19.0%（受入手数料9.4%、トレーディング損益9.6%）となっており、また、債券市場関連収益につきましては、トレーディング損益を中心に、平成24年3月期が74.0%、平成23年3月期が59.1%と、相当の割合に達しております。当社グループは、証券市場を核とした様々なビジネスに加え、投資銀行業務の強化を図るなど、収益源の多角化を通じて収益の安定性確保に努めてはおりますが、それでもなお、業績が証券市場の動向に左右される傾向が強く、株式・債券市況の好・不調によって、業績が大きく変動する可能性があります。加えて、当社は、Face to Faceのビジネス・モデルを堅持しつつ、お客さまの多様な資金運用ニーズに応えるため様々な金融商品を取り扱っており、その過程で、まとまった量の外貨建外国債券を保有することがあります。そのため、外国為替市場等の急激な変動により、非常に短い期間に多額の評価損益が発生する可能性も否定できません。

もとより、証券市場や外国為替市場は、内外の政治・経済情勢、企業収益、金利、税制等、様々な要因を反映して変動します。したがって、当社グループの業績を予想するためには、あらかじめこれら変動要因を的確に予測しつつ将来の市場動向を適正に把握する必要がありますが、それを実現することは、不可能に近いのが実情であります。さらに、投資銀行業務に関しても、収益につながる案件を事前にすべて予想することは、極めて困難であります。当社グループといたしましては、こうした多くの不確実な要因により予想と実績との間に大きな乖離が生ずる可能性の高い状況の中で、敢えて業績予想を開示することは、結果的に、市場に誤ったメッセージを送ることにつながりかねず、却って株主や投資者の皆さまの投資判断に悪影響を与え、公正な株価形成を阻害するおそれがあると思料します。

上述の理由から、当社グループは、業績予想の開示は行わず、その代替として業績数値の早期開示に努めることとし、連結業績の数値がほぼ確定すると考えられる期末または四半期末から起算して10営業日を目途に、当該数値を速報値として公表してまいります。

## 4. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### （減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更が、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響額は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	14,109	4,987
預託金	7,156	6,828
トレーディング商品	16,243	20,435
商品有価証券等	16,243	20,435
約定見返勘定	249	734
営業投資有価証券	4,126	4,106
信用取引資産	4,059	2,883
信用取引貸付金	2,088	2,246
信用取引借証券担保金	1,970	637
その他の流動資産	1,222	1,426
貸倒引当金	△38	△30
流動資産計	47,128	41,372
固定資産		
有形固定資産	4,903	4,914
無形固定資産	118	106
投資その他の資産	8,590	8,264
投資有価証券	7,744	7,433
その他	904	864
貸倒引当金	△58	△34
固定資産計	13,612	13,284
資産合計	60,741	54,657
<b>負債の部</b>		
流動負債		
トレーディング商品	1	180
商品有価証券等	—	18
デリバティブ取引	1	161
信用取引負債	2,070	791
信用取引借入金	92	113
信用取引貸証券受入金	1,977	677
預り金	6,767	6,706
短期借入金	15,150	11,540
未払法人税等	1,796	581
賞与引当金	310	241
その他の流動負債	440	527
流動負債計	26,537	20,568
固定負債		
長期借入金	500	250
退職給付引当金	30	36
その他の固定負債	688	599
固定負債計	1,219	885
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	15	13
特別法上の準備金計	15	13
負債合計	27,772	21,467

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,251	5,251
資本剰余金	4,774	4,774
利益剰余金	23,639	23,906
自己株式	△862	△862
株主資本合計	32,803	33,070
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	162	116
その他の包括利益累計額合計	162	116
少数株主持分	3	3
純資産合計	32,968	33,189
負債・純資産合計	60,741	54,657

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	764	705
委託手数料	219	209
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	3	15
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	395	335
その他の受入手数料	146	144
トレーディング損益	1,902	3,115
営業投資有価証券損益	△173	△4
金融収益	683	467
その他の営業収入	68	42
<b>営業収益計</b>	<b>3,246</b>	<b>4,325</b>
<b>金融費用</b>	<b>67</b>	<b>59</b>
<b>純営業収益</b>	<b>3,178</b>	<b>4,265</b>
<b>販売費・一般管理費</b>		
取引関係費	308	304
人件費	1,662	1,480
不動産関係費	267	229
事務費	261	246
減価償却費	48	46
租税公課	41	54
貸倒引当金繰入れ	—	2
その他	65	51
<b>販売費・一般管理費計</b>	<b>2,656</b>	<b>2,415</b>
<b>営業利益</b>	<b>521</b>	<b>1,849</b>
<b>営業外収益</b>		
受取配当金	110	119
その他	75	12
<b>営業外収益計</b>	<b>185</b>	<b>131</b>
<b>営業外費用</b>		
匿名組合投資損失	—	14
投資事業組合運用損	79	22
その他	2	8
<b>営業外費用計</b>	<b>81</b>	<b>45</b>
<b>経常利益</b>	<b>625</b>	<b>1,935</b>



(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	1	3
金融商品取引責任準備金戻入	5	2
その他	0	—
特別利益計	8	5
特別損失		
投資有価証券評価損	0	—
ゴルフ会員権売却損	—	7
ゴルフ会員権評価損	5	—
貸倒引当金繰入額	9	—
その他	1	0
特別損失計	16	8
税金等調整前四半期純利益	617	1,933
法人税、住民税及び事業税	367	586
法人税等調整額	△20	123
法人税等合計	347	709
少数株主損益調整前四半期純利益	270	1,224
少数株主損失(△)	△1	△0
四半期純利益	271	1,224

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	270	1,224
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△21	△46
その他の包括利益合計	△21	△46
四半期包括利益	249	1,177
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	250	1,178
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## 「参考資料」

平成25年3月期第2四半期連結決算資料

## (1) 受入手数料

## ① 科目別内訳

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増 減		前 期
			金 額	増減率 (%)	
委託手数料	219	209	△9	△4.4	450
(株券)	(217)	(203)	(△13)	(△6.1)	(445)
(債券)	(0)	(2)	(2)	(-)	(0)
引受け・売出し・特定投資家 向け売付け勧誘等の手数料	3	15	11	304.2	7
(株券)	(3)	(15)	(11)	(296.5)	(7)
(債券)	(-)	(0)	(0)	(-)	(-)
募集・売出し・特定投資家向 け売付け勧誘等の取扱手数料	395	335	△59	△15.1	675
その他の受入手数料	146	144	△1	△1.2	315
合 計	764	705	△59	△7.8	1,449

## ② 商品別内訳

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増 減		前 期
			金 額	増減率 (%)	
株券	226	224	△2	△1.0	462
債券	0	3	2	250.6	1
受益証券	518	471	△47	△9.1	863
その他	19	7	△12	△62.9	121
合 計	764	705	△59	△7.8	1,449

## (2) トレーディング損益

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増 減		前 期
			金 額	増減率 (%)	
株券等	△155	57	213	-	361
債券等	2,069	3,126	1,056	51.1	7,227
その他	△10	△68	△57	-	26
合 計	1,902	3,115	1,212	63.7	7,614

「参考資料」

平成25年3月期第2四半期決算資料

(1) 株券売買高（市場デリバティブ取引を除く）

（単位：百万株、百万円）

	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増減率 (%)		前 期	
	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額	株 数	金 額
合計	1,394	397,178	935	272,489	△33.0	△31.4	2,840	756,267
（委託）	(137)	(44,575)	(122)	(46,751)	(△10.5)	(4.9)	(314)	(88,415)
（自己）	(1,257)	(352,603)	(812)	(225,738)	(△35.4)	(△36.0)	(2,525)	(667,851)
委託比率	9.8%	11.2%	13.1%	17.2%			11.1%	11.7%
東証シェア	0.26%	0.12%	0.19%	0.09%			0.26%	0.12%
1株当たり 委託手数料	1円54銭		1円61銭				1円38銭	

(2) 引受・募集・売上の取扱高

（単位：百万株、百万円）

			前第2四半期 累計期間	当第2四半期 累計期間	増減率 (%)	前 期
引受高	株 券	株 数	0	0	973.1	0
	〃	金 額	72	1,128	—	172
	債 券	額面金額	—	100	—	—
	コマーシャル・ペーパー および外国証券等	額面金額	—	—	—	—
募集・売上の 取扱高（注）	株 券	株 数	0	0	630.6	0
	〃	金 額	3,452	14,425	317.8	4,055
	債 券	額面金額	3,201	7,866	145.7	3,255
	受 益 証 券	額面金額	33,813	28,217	△16.5	58,112
	コマーシャル・ペーパー および外国証券等	額面金額	1,500	—	—	2,294

（注）売出高及び私募の取扱高を含む。

(3) 自己資本規制比率

（単位：百万円）

		前第2四半期末	当第2四半期末	前 期 末	
基本的項目	(A)	29,745	31,276	30,340	
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	88	117	164	
	金融商品取引責任準備金	15	13	15	
	貸倒引当金	110	104	684	
	計	(B)	215	235	865
控除資産	(C)	15,479	14,682	9,278	
控除後自己資本	(A) + (B) - (C)	(D)	14,480	16,828	21,927
リスク相当額	市場リスク相当額	1,744	1,946	1,558	
	取引先リスク相当額	737	901	3,199	
	基礎的リスク相当額	1,285	1,296	1,343	
	計	(E)	3,767	4,144	6,101
自己資本規制比率	(D) / (E) × 100 (%)	384.3%	406.0%	359.3%	

(4) 役職員数

（単位：人）

	前第2四半期末	当第2四半期末	前 期 末
役員	9	9	9
従業員	251	238	243

## 「参考資料」

## 連結損益計算書の四半期推移

(単位：百万円)

	前第2四半期	前第3四半期	前第4四半期	当第1四半期	当第2四半期
	23. 7. 1	23. 10. 1	24. 1. 1	24. 4. 1	24. 7. 1
	23. 9. 30	23. 12. 31	24. 3. 31	24. 6. 30	24. 9. 30
I 営業収益	1,233	2,902	3,747	1,636	2,688
1. 受入手数料	337	333	351	306	399
2. トレーディング損益	569	2,384	3,327	1,118	1,996
3. 営業投資有価証券損益	16	△6	△116	△14	9
4. 金融収益	270	181	145	196	270
5. その他の営業収入	39	10	38	29	12
II 金融費用	33	27	33	26	33
純営業収益	1,200	2,875	3,714	1,610	2,655
III 販売費・一般管理費	1,399	1,281	1,262	1,191	1,224
1. 取引関係費	163	193	138	143	160
2. 人件費	907	765	764	727	752
3. 不動産関係費	137	129	123	114	114
4. 事務費	129	122	118	121	125
5. 減価償却費	23	22	24	22	24
6. 租税公課	14	21	45	23	30
7. 貸倒引当金繰入れ	△3	—	—	12	△10
8. その他	27	26	47	25	26
営業利益又は営業損失 (△)	△198	1,594	2,451	418	1,430
IV 営業外収益	61	16	9	120	11
V 営業外費用	24	0	△47	72	△26
経常利益又は経常損失 (△)	△161	1,610	2,507	467	1,468
VI 特別利益	1	8	9	5	—
VII 特別損失	9	40	224	—	8
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失 (△)	△169	1,578	2,292	472	1,460
法人税、住民税及び事業税	2	583	1,190	8	578
法人税等調整額	△56	30	△161	158	△34
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△116	964	1,264	306	917
少数株主利益又は少数株主損失 (△)	0	△0	△1	△0	△0
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△116	965	1,265	307	917